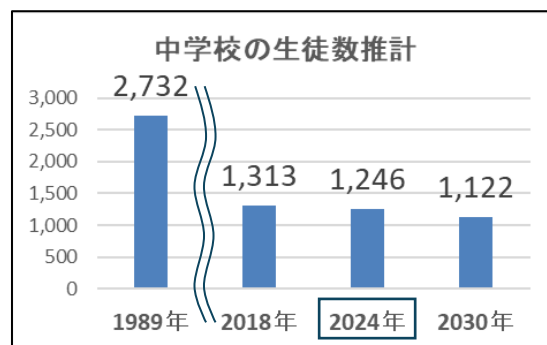
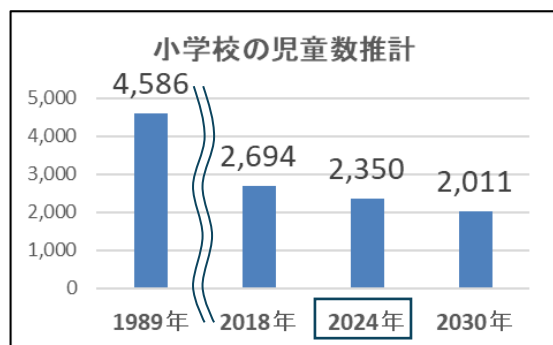




## 須坂市の小中学校の児童生徒数の状況

2024 年度現在、須坂市の児童数は 2,350 人、生徒数は 1,246 人です。小中学校の保護者の多くが児童生徒だった 35 年前（1989 年度）と比較すると、児童数は約 48%減、生徒数は約 54%減となっています。

また、6 年後の 2030 年度には、児童数は 2,011 人（2024 年度比約 14%減）、生徒数は 1,122 人（2024 年度比約 10%減）まで減少する推計です。

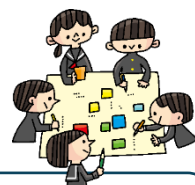


児童生徒数が減少するとどうなるのでしょうか？

今回は、学級数と教員配置数の影響について、ポイントを絞って説明します。

児童生徒数がこのまま減ると・・・

- 学年の学級数が減ります。（学年の児童生徒数が35人以下だと一学年一学級になります）
- 教員の人数が減ります。（学級数で教員の配置人数が決まっています）



さらに児童生徒数が減り続けると・・・

- 引き続く二学年の合計人数が8人以下になると、一人の教員が二つの学年を担当します。  
例えば、小学校1、2年生が合計8人以下の場合、一人の教員が担任となり、二つの学年の教科指導・児童支援をすることになります。
- 中学校の場合は、全10教科にすべての教員配置ができず不足する可能性があります。  
例えば、教員配置が9人しかできない場合、1教科の教員が不足し、自分の専門教科でない教科を指導する教員がでできます。

学校は、単に知識や技能を身につける場所だけではありません。子どもたちが、いろいろな友達、先生、地域の方と出会い、集団の中で切磋琢磨することを通して学び、自分らしさを発揮し、生きる力を育む場でもあります。将来、子どもたちが大人となり、社会に出た時に、学校での学びや経験を活かし、自分らしく、未来を歩んでほしいと願っています。そのために、須坂市では、新しい時代の学びを実現する、新しい学校づくりに取り組んでいきます。



須坂市の小中学校の児童生徒数の状況を分かりやすく説明した動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/opvlzaS3BIA>



次回は、「小中一貫教育の学び」についてです。

お問合せ：須坂市教育委員会 学校教育課 電話：026-248-9010